

2014年6月27日

欧州子会社工場の閉鎖に関するお知らせ

AGC 旭硝子株式会社

当社グループは、連結子会社AGCガラス・ヨーロッパ・ルー工場の太陽電池用カバーガラス生産停止について、2月10日から継続してきた同工場労働組合への説明と協議を終了し、6月26日（現地時間）、現地法に基づき、生産停止および工場閉鎖を決定しましたのでお知らせします。

1. 工場閉鎖の理由

太陽電池用カバーガラス市場は供給過剰による価格低下が続いており、事業の採算は悪化しています。同工場の稼働による営業損失の発生は避けられないことから、市場環境に合わせた生産体制の見直しが急務であり、他製品への生産転換も不可能との結論にいたりしました。

2. 子会社の概要

- (1) 名称： AGCガラス・ヨーロッパ (AGC Glass Europe)
- (2) 所在地： ベルギー、ルーヴァン・ラ・ヌーヴ
- (3) 代表者： ジャン フランソワ エリス
- (4) 資本金： 346百万ユーロ
- (5) 出資比率： AGC100%

3. 子会社の工場概要（ルー工場）

- (1) 所在地： ベルギー・ルー
- (2) 従業員数： 190人
- (3) 製造品種： 太陽電池用カバーガラス（型板ガラス）
- (4) 製造設備： 型板ガラス窯1基、強化・コーティングライン等

4. 業績に与える影響

工場閉鎖の費用として約47億円の事業構造改善費用を見込んでおり、2014年12月期第2四半期で費用を計上する予定です。業績予想に変更が生じる場合は、速やかにお知らせします。

以上